

2023年 第1回 阪大本番レベル模試(外国語以外)

解答・採点基準

全4問 90分 200点満点

I (40点)

解答

(A)

それは複雑であった。現在の生活の質を向上させた場合には、より多くの人々が子どもを持つだろうからだ。これは、あなたが将来潜在的に損害を与えることとなる人々は、そうでなければ生まれていないかもしれない人々であるということの意味する。従って、あなたはそれらの人々に恩恵を施したのかもしれないのだ。

(B)

全ての大学に言語学科があったということでは決してなかったし、おそらく、今日存在する言語学科の数は、1960年代の熱狂の高まりの直後の時期にあった数よりも少数であろう。しかしながら、今もなお存在する多くの言語学科はかなり安定している。21世紀においては、大学でどの科目を開講すべきかに関する決定は、それらが知的な意味で中身のあるものかといった観点からではなく、受講生という購買層を引き付けることによって、どの科目が費用に対する効果が高くなるかという観点からなされる。

採点基準

(A) 20 点満点

It was complicated, because if you improved the present quality of life, then more people would have children – meaning that the people you were potentially harming in the future were people who might not otherwise have been born, so maybe you had done them a favor.

「それは複雑であった。現在の生活の質を向上させた場合には、より多くの人々が子どもを持つだろうからだ。これは、あなたが将来潜在的に損害を与えることとなる人々は、そうでなければ生まれていないかもしれない人々であるということの意味する。従って、あなたはそれらの人々に恩恵を施したのかもしれないのだ。」

* because 以降に関して、時制の一致が踏まえていない場合は1箇所につき1点減点。たとえば would have children を「持っただろう」としたり、the people you were potentially harming in the future を「あなたが将来傷つけていた」としたりした場合。

1. It was complicated を「それ[その問い]は複雑であった」などと訳していれば1点加点。
2. because if [...] have children を「現在の生活の質を向上させた場合には[改善させれば]、より多くの人々が子どもを持つ[もうける]だろうからだ」などと訳していれば5点加点。
3. meaning [...] born を「これは、あなたが将来潜在的に損害を与えることとなる人々は、そうでなければ生まれていないかもしれない人々であるということの意味する」などと訳していれば9点加点。
 - that 節について、the people [...] in the future が主語であること、people who [...] born が補語であることを理解できていない場合、1箇所につき4点減点。
 - 「…という意味」と体言止めになっているなど、meaning を名詞と捉えたことが明らかな場合、3全体の点数から3点減点(いかなる場合でも部分点以上の減点はしない)。
4. so [...] a favor を「従って、あなたはそれらの人々に恩恵を施したのかもしれないのだ」などと訳していれば5点加点。
 - do A a favor「Aに恩恵を施す」を訳せていない場合、3点減点。

(B) 20 点満点

It was never the case that all universities contained a linguistics department, and there are probably fewer of them today than there were in the immediate aftermath of the 1960s wave of enthusiasm. But the many linguistics departments that still exist are fairly secure. In the 21st century, decisions about which subjects should be offered in a university are made not in terms of their intellectual solidity but of which will be cost-effective, by attracting a

market of student takers.

「全ての大学に言語学科があったということでは決してなかったし、おそらく、今日存在する言語学科の数は、1960年代の熱狂の高まりの直後の時期にあった数よりも少数であろう。しかしながら、今もなお存在する多くの言語学科はかなり安定している。21世紀においては、大学でどの科目を開講すべきかに関する決定は、それらが知的な意味で中身のあるものかといった観点からではなく、受講生という購買層を引き付けることによって、どの科目が費用に対する効果が高くなるかという観点からなされる。」

1. It was never the case that all universities contained a linguistics department を「全ての大学に言語学科があったということでは決してなかったし」などと訳していれば 3 点加点。
 - the case「事実」を訳せていない場合、2 点減点。
2. and there are probably fewer of them today than there were in the immediate aftermath of the 1960s wave of enthusiasm を「おそらく、今日存在する言語学科の数は、1960年代の熱狂の高まりの直後の時期にあった数よりも少数であろう」などと訳していれば 5 点加点。
 - there were の補語が in the aftermath であると捉えたものも含め、比較が不適切になっているものは 3 点減点。
3. But the many linguistics departments that still exist are fairly secure を「しかしながら、今もなお存在する多くの言語学科はかなり安定している」などと訳していれば 3 点加点。
 - the [...] departments が that still exist で適切に修飾されていない場合、2 点減点。
 - 主語 the [...] exist に対する述部が are fairly secure になることを理解できていない場合、3 では加点なし。
4. In the 21st century, decisions about which subjects should be offered in a university are made not in terms of their intellectual solidity but of which will be cost-effective, by attracting a market of student takers を「21世紀においては、大学でどの科目を開講すべきかに関する決定は、それらが知的な意味で中身のあるものかといった観点からではなく、受講生という購買層を引き付けることによって、どの科目が費用に対する効果が高くなるかという観点からなされる」などと訳していれば 9 点加点。
 - decisions が about which [...] university で適切に修飾されていない場合、3 点減点。
 - not in terms of [...] but of [...] が not A but B の構造であることを理解できていない場合、4 点減点。
 - in terms of, intellectual solidity, which will be cost-effective, a market of student takers を訳せていない場合、1箇所につき 2 点減点。

Ⅱ(80点)

解答

設問(1)

(i) (□) (ii) (□) (iii) (二) (iv) (イ) (v) (ハ)

設問(2)

ストレスが、人がうまく吸収したり、心の強さを高めるために利用できたりする水準を超えた状態。

(45字)

設問(3)

ストレスを感じると私たちの能力や回復力が高まり、不安は外的な脅威や内面的な脅威を私たちに気付かせてくれるということ。

設問(4)

自身の不合理な考えを評価し、その妥当性を疑う役に立つ手引書を利用するという対策。

(40字)

設問(5)

幸福産業が売り込む、人はほぼいつも落ち着いてくつろいだ気分であるべきだとの考えは、不必要で達成不可能であり、危険だと Damour 氏は考えている。

(69字)

設問(6) (ハ), (二)

採点基準

設問(1) 各5点 計25点

設問(2) 12点満点

- 第10段落第1文に基づき、「ストレスが、人がうまく吸収したり、心の強さを高めるために利用できたりする水準を超えた状態」などと説明していれば12点加点。
 - 「人がうまく[無理なく]吸収したり」、「心の強さを高めるために利用できたりする」という要素が欠けた場合、1箇所につき6点減点。

設問(3) 10点満点

- 第4段落に基づき、「ストレスを感じると私たちの能力や回復力が高まり」などと説明していれば5点加点。
 - 「日常生活においてストレスを感じるのは当然のことである」、「能力の限界で働くことで(ストレスを感じると)その能力が高まる」、「適度なストレスは(予防接種的な効果があり)回復力が高まる」という要素のうち1つでも指摘していればよい。
- 第6～8段落に基づき、「不安は外的な脅威や内面的な脅威を私たちに気付かせてくれる」などと説明していれば5点加点。
 - 「不安は体内の警告装置である」、「時に役立ち、守ってくれるものと見なせば、不安は有効活用できる」、「勉強していないことについて不安になるのは自然な反応である[あり、勉強し始めれば気分はよくなる]」などの要素を指摘したものも可。

設問(4) 8点満点

- * 第12段落第2文に基づき、「自身の不合理な考えを評価し、その妥当性を疑う役に立つ手引書を利用するという対策」などと説明していれば8点加点。
 - 「自身の不合理な考えを評価し」、「その妥当性を疑う役に立つ」という要素が欠けた場合、1箇所につき4点減点。

設問(5) 9点満点

- 第13段落に基づき、幸福産業の考えについて、「幸福産業が売り込む、人はほぼいつも落ち着いてくつろいだ気分であるべきだとの考え」などと説明していれば6点加点。
 - 「ほぼいつも」、「落ち着いて」、「くつろいだ気分」という要素が欠けた場合、1箇所につき2点減点。
- 第14段落第3文に基づき、Damour氏の考えについて、「不必要で達成不可能であり、危険だとDamour氏は考えている」などと説明していれば3点加点。

- 「不必要で達成不可能」という要素が欠けた場合, 2点減点。
- Damour はダムール, ダマー, ダーマーなどと表記したのも可とする。

設問(6) 各8点 計16点

III (30 点)

解答

(解答例 1)

To ensure that we aren't deceived by fake news, we should develop our information literacy. We should develop the habit of checking the sources of the information we see on the Internet before believing it true, and, moreover, we should compare it with other information we can find in other media. At the same time, our society should take measures to eliminate fake news. Social media companies should always check whether posts on their websites contain fake news, and schools should include information literacy education in their curriculums.

(88 words)

(解答例 2)

Individually, we must be aware that not all the information online is true and consciously and deliberately select which information sources we rely on. For example, reading one of the leading newspapers is a good way to start. They are comparatively reliable, and reading them will allow us to find sources they consider credible. On the other hand, society as a whole must request social media sites to fact-check more thoroughly, while also respecting the principle of free speech, as fake news goes viral on their platforms.

(87 words)

採点基準

- * 以下の 1・2 について、「ニュースを見るときに注意する」、「フェイクニュースを発信させない社会にする」など、あまりに漠然としていて、具体的にどういことが示されていない場合、1 箇所につき 10 点減点。
 - * 明らかにフェイクニュース対策とは言えないもの、対策にはなるかもしれないが、明らかにその他の面で不利益が大きすぎると考えられるもの(例えば、情報を完全に遮断する、など)は、1 箇所につき 12 点減点。
 - * 1・2 の対策をすべきだと考える理由を述べることは必須とはしないが、対策と理由がかみ合っていない場合、1 箇所につき 6 点減点。
 - * その他、(英文の構造が崩れたことによる場合も含め)意味が伝わらない部分がある場合、1 箇所につき 3 点減点。
1. フェイクニュースに騙されないようにするために、個人としてすべきことについて述べていれば 15 点加点。
 2. フェイクニュースに騙されないようにするために、社会としてすべきことについて述べていれば 15 点加点。

IV(50点)

解答

(A) (すべての学部の志願者)

(解答例 1)

By describing a problem as “trivial,” even when we actually shouldn’t, we behave as if it didn’t matter. By doing so, we are probably hoping to tone down our language to smooth things out with others.

(解答例 2)

Even when it is not actually the right time to use the phrase “a little,” by using it we act as though it was no big deal. I guess that we intend that the use of it will moderate our words and facilitate our relationships with others.

(B)

(イ) (文学部の志願者)

(解答例 1)

Probably because of this, this painting seems to have been unnecessarily considered to be associated with personal experiences of Munch, who was called “the painter of anxiety.” However, once we see a lot of the drawings he made, for example, we can see that he paid a lot of attention to the pain of living and the loneliness everyone has within themselves, and he expressed these in the painting. This may be why it has attracted the interest of people all over the world throughout the ages.

(解答例 2)

Probably due to this, it seems that this painting has been considered, to an undue extent, to be related to the personal experiences of Munch, “the painter of anxiety.” Yet, giving a look at a large number of drawings he left behind, for instance, we can tell that he focused on the pains accompanying life and the loneliness that everyone has inside them, and he gave expression to these feelings in this painting. I suppose that this is exactly why it touches the hearts of people, regardless of nationality or age.

(□) (文学部以外の学部の志願者)

(解答例 1)

To put it another way, while the lifetime of a creature is greatly affected by chance, we humans are reluctant to admit its influence because we believe we are such intellectual beings. We want to believe that our willpower can overcome the influence of chance. In fact, however, that can't be true.

(解答例 2)

In other words, while chance plays a great role in the life of living things, human beings are not willing to accept the fact that it does, because we believe too much in our own intelligence. We are inclined to think that the human will outweighs chance. This cannot be the case, however.

採点基準

* 以下で特筆されていない**文法・語法**のミス, **誤訳・訳し漏れ**は, 1箇所につき **2点減点**。

(A) (すべての学部志願者) **25点満点**

「実際には『ちょっと』どころではないときでも, 大したことがないように振る舞う。それによって, 表現を和らげ, 人間関係を円滑にしようという思惑が働いているのであろう。」

(解答例 1)

By describing a problem as “trivial,” even when we actually shouldn’t, we behave as if it didn’t matter. By doing so, we are probably hoping to tone down our language to smooth things out with others.

(解答例 2)

Even when it is not actually the right time to use the phrase “a little,” by using it we act as though it was no big deal. I guess that we intend that the use of it will moderate our words and facilitate our relationships with others.

1. 「実際には『ちょっと』どころではないときでも, 大したことがないように振る舞う」を適切に訳せていれば **12点加点**。
 - 「ちょっと」を時間的な意味で捉えている場合, **3点減点**。
 - 「大したことがない」を訳せていない場合, **3点減点**。
 - 続く節の時制のミスを含め, 「…ように振る舞う」を訳せていない場合, **3点減点**。
2. 「それによって, 表現を和らげ, 人間関係を円滑にしようという思惑が働いているのであろう」を適切に訳せていれば **13点加点**。
 - 「それによって」, 「思惑が働いている」, 「表現を和らげる」, 「人間関係を円滑にしよう」を訳せていない場合, 1箇所につき **3点減点**。

(B) **25点満点**

(イ) (文学部志願者)

「そのせいか, この絵は『不安の画家』ムンクの個人的な体験と必要以上に結びつけられた感もある。しかし, 大量のドローイングなどを見れば, だれもが内にかかえる生きる痛みや孤独を抽出, 絵画化したことがうかがえる。だからこそ国境や時代を超えて人の心をとらえるのではないだろうか。」

(解答例 1)

Probably because of this, this painting seems to have been unnecessarily considered to be associated with personal experiences of Munch, who was called “the painter of anxiety.” However, once we see a lot of the drawings he made, for example, we can see that he paid a lot of attention to the pain of living

and the loneliness everyone has within themselves, and he expressed these in the painting. This may be why it has attracted the interest of people all over the world throughout the ages.

(解答例 2)

Probably due to this, it seems that this painting has been considered, to an undue extent, to be related to the personal experiences of Munch, “the painter of anxiety.” Yet, giving a look at a large number of drawings he left behind, for instance, we can tell that he focused on the pains accompanying life and the loneliness that everyone has inside them, and he gave expression to these feelings in this painting. I suppose that this is exactly why it touches the hearts of people, regardless of nationality or age.

1. 「そのせいか、この絵は『不安の画家』ムンクの個人的な体験と必要以上に結びつけられた感もある」を適切に訳していれば 8 点加点。
 - 「そのせいか」、「個人的な体験」、「必要以上に」、「…に結びつけられた」、「…感もある」を訳せていない場合、1 箇所につき 2 点減点。
2. 「しかし、大量のドローイングなどを見れば、だれもが内にかかえる生きる痛みや孤独を抽出、絵画化したことがうかがえる」を適切に訳していれば 10 点加点。
 - 「しかし」、「大量の」、「…を見れば」、「だれもが内にかかえる」(語句の誤訳だけでなく、「生きる痛みや孤独」の修飾ミスを含む)、「生きる痛みや孤独」、「…を抽出」、「…を絵画化」、「…ことがうかがえる」を訳せていない場合、1 箇所につき 2 点減点。
 - 「…など」は、items such as [...]「…などといったもの」などと訳出したものも可。
3. 「だからこそ国境や時代を超えて人の心をとらえるのではないだろうか」を適切に訳していれば 7 点加点。
 - 「だからこそ」、「…を超えて」、「人の心をとらえる」を訳せていない場合、1 箇所につき 2 点減点。
 - 「だからこそ」の表現にあたり、構文が破綻している場合、3 点減点。

(□) (文学部以外の学部の志願者)

「言い方を変えれば、生物の一生は偶然の持つ要素が非常に大きいといえますが、人間は頭でっちな動物なので、偶然をなかなか認めたくありません。人間の意志のほうが偶然の要素を上回るとしてしまいたいのです。しかし、そんなはずはありません。」

(解答例 1)

To put it another way, while the lifetime of a creature is greatly affected by chance, we humans are reluctant to admit its influence because we believe we are such intellectual beings. We want to believe that our willpower can

overcome the influence of chance. In fact, however, that can't be true.

(解答例 2)

In other words, while chance plays a great role in the life of living things, human beings are not willing to accept the fact that it does, because we believe too much in our own intelligence. We are inclined to think that the human will outweighs chance. This cannot be the case, however.

1. 「言い方を変えれば, 生物の一生は偶然の持つ要素が非常に大きいといえますが」を適切に訳していれば 8 点加点。
 - 「言い方を変えれば」, 「生物の一生」, 「…の持つ要素が非常に大きい」, 「…といえます」, 「…が」を訳せていない場合, 1 箇所につき 2 点減点。
2. 「人間は頭でっかちな動物なので, 偶然をなかなか認めたくありません」を適切に訳していれば 8 点加点。
 - 「頭でっかちな動物」, 「なかなか認めたくありません」を訳せていない場合, 1 箇所につき 3 点減点。「頭でっかち」を big head [head is big] など直訳にとどめたものは不可。
3. 「人間の意志のほうが偶然の要素を上回るとしてしまいたいのです」を適切に訳していれば 6 点加点。
 - 「人間の意志」, 「偶然の要素」, 「…を上回る」を訳せていない場合, 1 箇所につき 2 点減点。
4. 「しかし, そんなはずはありません」を適切に訳していれば 3 点加点。